

# 住替え先の住宅・施設等の種類

■ 住宅系(自立型)

■ 施設系(自立型)

■ 施設系(介護型)

名称	概要
① 民間住宅 あんしん入居事業	保証人がいない方に対して、保証会社を利用した民間賃貸住宅への入居を支援する事業。
② 高齢者円滑入居賃貸住宅	高齢者の入居を拒まない賃貸住宅として登録されている住宅。バリアフリー等の有無が登録されている。サービス等のない住宅が多い。
③ 高齢者専用賃貸住宅	専ら高齢者を賃借人とする賃貸住宅として登録されている住宅。共同利用施設やサービスに関する事項も登録されている。
④ シルバーハウジング(市営住宅)	バリアフリー化され、緊急時対応サービスや生活相談員による相談等が付いた高齢者向けの公営住宅。
⑤ 高齢者向け優良賃貸住宅	バリアフリー化され、緊急時対応サービスの付いた高齢者向けの賃貸住宅。比較的、居住の自由度の高い住宅。

名称	概要
⑥ 有料老人ホーム [住宅型]	家事等のサービスを提供する施設。介護が必要となった場合には、介護保険の在宅サービスを利用して生活することが可能。
⑦ 軽費老人ホーム A型	家族との同居が困難な方のための、食事サービスの付いた施設。収入に応じて利用料が決定されるため料金は比較的low。
⑧ ケアハウス [元気型]	独立して生活することに不安のある方への日常生活支援を中心とした施設で、食事や入浴サービスが利用できる。
⑨ 養護老人ホーム	居宅での生活が困難で、他の方法により生活することが不可能な方のための施設。料金はlowだが、入所は収入の低い方に限定。措置施設。

名称	概要
⑩ 有料老人ホーム [介護付]	家事や介護サービスを提供する施設。介護サービスを施設が直接提供する一般型と、施設の委託先が提供する外部サービス利用型がある。
⑪ ケアハウス [介護付]	ケアハウス(元気型)では、介護保険による在宅サービスを利用するのにに対し、施設から介護サービスを受けることができる施設。
⑫ 認知症高齢者グループホーム	認知症高齢者がケアを受けながら共同生活を送る施設。家庭的な生活環境の中で、入浴や食事等の介護サービスを提供。
⑬ 特別養護老人ホーム	常時介護が必要で家庭での生活が困難な方に、介護や機能訓練、療養上のお世話を行う施設。
⑭ 介護老人保健施設	リハビリや看護・介護を中心とした医療ケアを必要とする方のための施設。医療ケアと生活サービスを併せて受けることができる。
⑮ 介護療養型医療施設	長期に療養が必要な方のため、医療と介護のサービスを提供する施設。急性期医療が必要になった場合は、一般病棟に移ることになる。

## あなたの条件に合った住まいは見つかりましたか？ 住まいの条件をもう少し詳しく見比べてみましょう。

名称	住宅系(自立型)					施設系(自立型)				施設系(介護型)					
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
名称	民間住宅あんしん入居事業	高齢者円滑入居賃貸住宅	高齢者専用賃貸住宅	シルバーハウジング(市営住宅)	高齢者向け優良賃貸住宅	有料老人ホーム[住宅型]	軽費老人ホームA型	ケアハウス[元気型]	養護老人ホーム	有料老人ホーム[介護付]	ケアハウス[介護付]	認知症高齢者グループホーム	特別養護老人ホーム	介護老人保健施設	介護療養型医療施設
保証人	—	○	○	○	●	●	—	●	—	●	—	—	—	—	—
年齢	60歳以上	—	住宅により異なる	65歳以上	60歳以上	概ね60歳以上	原則60歳以上	原則60歳以上	原則60歳以上	概ね60歳以上	原則60歳以上	原則65歳以上	原則65歳以上	原則65歳以上	原則65歳以上
身体状況	—	—	—	自立者	自立者	自立者(施設により介護の必要な方も可)	身体機能の低下等により自立した日常生活に不安がある方	身体機能の低下等により自立した日常生活に不安がある方	入院加費を必要としないこと	自立及び要介護認定者	自立及び要介護認定者	要支援2以上の認知症高齢者	要介護1以上	要介護1以上	長期にわたり療養を必要とする要介護者
収入	—	—	—	収入制限あり(月収214千円以下)	—	—	—	—	所得制限あり(市民税所得割非課税世帯の高齢者)	—	—	—	—	—	—
在住・在勤	原則、市内6ヶ月以上在住・在勤	—	—	市内6ヶ月以上在住・在勤	市内在住・在勤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	(指定の保証会社と保証契約を結ぶ必要があります)	—	—	持ち家は不可	—	—	家族による援助を受けることが困難な方	家族による援助を受けることが困難な方	環境上及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な方	—	—	—	—	入院する必要はないが、リハビリ、看護、介護を必要とする方	—
介護	—	—	—	—	○	—	—	—	—	●	●	●	●	●	●
入浴	—	—	○	—	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
食事	—	—	○	—	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
医療	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●
相談	—	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
緊急時対応	—	—	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
家事援助	—	—	—	一時的なもの	○	○	—	—	●	●	●	●	●	●	—
見守り	—	—	—	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
趣味	—	—	—	—	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—
その他	—	—	—	—	○	○	—	—	—	●	●	●	●	●	●
初期費用	賃貸借契約内容による(敷金、礼金、家賃保証料(家賃の30%) (2年に1回)等)	賃貸借契約内容による(敷金、礼金等)	賃貸借契約内容による(敷金、礼金等)	敷金(家賃の2ヶ月分)	敷金(家賃の3ヶ月分)	約100万~800万円 入居一時金	—	約500万~1,650万円 管理費(分割併用払い可)	—	約100万~800万円 入居一時金	約500万~1,650万円 管理費(分割併用払い可)	平均約30万円 入居一時金	—	—	—
月費用(収入による減額含む)	賃貸借契約内容による	賃貸借契約内容による	賃貸借契約内容による	約2万~8万円 家賃 共益費 基礎サービス費	約5.5万~13万円 家賃 共益費 基礎サービス費	約10万~25万円 利用料(食費・家賃相当額含む)	約7万~18万円 利用料(食費・家賃相当額含む)	約7万~15万円 利用料(食費・家賃相当額含む)(管理費除く)	無料~約14万円 利用料(食費・家賃相当額含む)	約10万~25万円 利用料(食費・家賃相当額含む) ※	約8万~15万円 利用料(食費・家賃相当額含む) ※	約9万~15万円 食材費 部屋代 ※	約8万~20万円 食費 部屋代 介護保険利用料	約8万~13万円 食費 部屋代 介護保険利用料	約9万~14万円 食費 部屋代 介護保険利用料
収入による家賃等減額	—	—	—	●	●	—	●	●	●	—	●	—	●	●	●

凡例 ●:必要、又は該当 ○:住宅・施設により異なる —:該当なし 注)上記以外にも、住宅及び施設による特有のサービス等を利用する場合には別途料金が必要となります。 ※介護サービスを受ける場合には介護利用料(1割負担)が別途必要となります。